

7・1間の学校生活を振り返りましょう。昇降口の自主貢献の桜が増えているように自分で決めること・指示されずにやつてみることが自主、誰かが喜んでくれることを見ようと思われまいと実行することが貢献、

多くの棚中生が、自主貢献を言葉にして実行しています。ありがとうございます。

働くことは、社会貢献することです。

棚中生364名は自主貢献をおして、キャリア教育を実行しています。

さて、今年は1学期中に三者面談をしました。そこでお話ししましたので基本的には通知票のメッセージはあります。担任の先生はみなさん一人ひとりの良さ、頑張っていることを、学習面とキャリアパスポートと普段の生活からキャッチして伝えてくれましたね。

率先して係活動した、体育祭でみんなのために活動した、清掃では持ち場以外にも気づいて掃除した、応援団で学校応援を盛り上げた、これらはすべて皆さんの頑張りであり、自主貢献そのものです。

棚中のため、仲間のために活動してくれてありがとうございました。

今夜お風呂に入ったとき湯船の湯を自分の方に向かうよう動かしてみてください。湯は自分の身体の脇をすり抜けて後ろに行ってしまいます。次に湯を身体の向こう側に動かしてみると、自分に返ってきます。世の中の人や友達とつきあい方では自分の得を得ようと/orする前に、相手に与えることで人間関係がうまくいきます。自主貢献をすることで皆さんに幸せが返ってくるのです。

明日から32日間の夏休みです。この休み中にやつて欲

しいことはたつた1つです。

それは、自分のめざすこと、なりたい自分に向かって何でもいいから「習慣」をつけて欲しい。昼の生徒会企画で聞こえる「ルーティーン」です。

習慣をつけて欲しい理由は早くから習慣の大切さに気づき、習慣をつけた人は成功を手にし、人生を豊かにすることができるからです。

ただし、これはかなり難題でもあります。途中で挫けたり、1日くらいいいか、とさぼったりするからです。

朝型にするから4時起きするぞ、夕食前の90分が勉強時間だ、面倒だから逃げていたけどお客様には自分からあいさつすることに決めた。1日3km雨でも走る。これらはかつて皆さんの先輩方の実践例とです。

朝顔を洗わない、食後に歯を磨かない、トイレ後に手をインが出ます。

洗わない、お風呂に入らない・・・ことは何日間できますか。これらは習慣になつているからやらないと脳が嫌がる信号を出します。しかもこれらは親からつけてもらつた習慣です。習慣付くと、やらないと落ち着かない状態になるサインが出ます。

さあこの夏は、自分で決めた習慣を作つてみましょう。新しい習慣をつけるには100日かかります。

最後に夏休み中に絶対に守る5つの約束を示します。
『い』大きながをして医者の世話にならないようにすること。

『き』交通事故、水の事故などで救急車に乗ることがないようになると。

『て』絶対に命を無くしてはいけません。寺の世話にならないようになると。

『け』犯罪や薬物の誘惑、SNS のトラブルで警察に世話にならないようになると。

『な』怠ないこと。

2時間、3時間とゲームに没頭して、中学時代の、「黃金の時間」を失わないようこしましよう

今年棚中の夏休みは2日間長くなりました。

8／22 元気な姿で逢いましょう。

(おわり)